

アジアの中の日本——世界史の中の日本——
江口朴郎

1. 現在の世界史的條件の特徴

- 「平和」、「人類」の問題となる場合、「階級」、「民族」、「国家」、「思想」等における「対立」の意味の反省。
- 科学者の責任の問題もどういふ姿から考えるか。

○ 2. アジア・アフリカ・ラテン・アメリカの諸問題

- その歴史的条件と現実の課題（その「後進」的要素と世界情勢との関係）
- これらの地域の現実への対応の仕方の特徴、特にその主体的側面

— 3. 特に中国の場合

- 一般に「理論」の把握の仕方（所謂「中ソ論争」の問題等）

○ 4. 日本の立場

- その歴史的文化的条件、特に「近代化」の特殊性。
- 与えられた現実に対応する主体的態度の問題。

c092-009-017